

授業

In My Case | 1・2年次



1年次

世界各国の環境問題を知り、危機感をもった

環境問題と照らし合わせ、衣食住の住の分野について学びました。先生が実際に行かれたという世界や日本各地の写真を見せていただきながら、地球温暖化の影響により島が沈没する危険性もあることなどを知り、危機感を抱きました。

2年次

食環境マネジメントがテーマのゼミナールに所属

春学期に栄養知識を修得し、秋学期には食をテーマにしたディベートで批判的に考える力や多角的に物を見る力を養いました。周りの意見を聞きながら、ゼミ長として意思をしっかりと発信する強さを身につけられたと思います。



ゼミナールでグルメイベントに参加



食の知識を生かし
安全な食生活に必要な
リスク管理を学んでいく

1・2年次で衣食住や環境問題について広く学んできた結果、生活で一番欠かせず、健康に直結する食分野に興味を持ちました。ゼミナールでは「食のリスク」をテーマに、安心・安全な食生活のあり方について探究していきます。



実践ゼミナール／インターンシップ

石渡 尚子 教授

実践的な学びを通して現代の食や健康について学ぶ

実践ゼミナールの柱は二つ。一つ目はインターンシップです。実習先は食や健康に関する企業・団体が多いため、春学期は食品や栄養に関する基礎的知識を学んだ上で実習先の企業研究を行います。夏休みに約2週間のインターンシップを経て、秋学期にはこの実習で学んだことをゼミナールで発表します。二つ目はディベートです。現代の食生活の課題を肯定・否定双方の視点から複眼的に捉え、自分の考えをわかりやすく説明する能力を養います。

健康管理論

石塚 正敏 教授

健康づくりの基礎知識を修得

欧米のビジネス社会では、体重管理や禁煙が実行できないものは組織管理能力もない、と評価されます。女性が社会や家庭生活で、十分に能力を発揮していくために必要な、健康づくりや疾病予防の基礎知識を解説します。

消費経済論

櫻川 幸恵 准教授

消費にまつわる理論や心理を学ぶ

消費は生活に不可欠です。この授業では、商品を提供する人・される人、両方の視点から消費について考えます。消費決定のメカニズムや人々の消費傾向を、行動心理や経済理論、そしてさまざまなデータの分析から学びます。

クローズアップ

ゼミナール

ゼミナールは、少人数のメンバーで行われる対話型の授業スタイル。調査・研究・発表の方法を学び「演習」とも言われます。



生活環境マネジメント学演習

宮崎 正浩 教授

生活が環境問題に与える影響について考える

地球環境や開発途上国の環境問題に対し、私たちの生活が与えている影響を主体的に調べ、その中で課題を見つけ解決策を提案する力を身につけることを目的としています。このため、学生は自ら選ぶテーマについて論文を作成します。また、より実践的なスキルを身につけるため、衣食住に関連する企業と連携し、企業が抱える課題に対し、学生がグループで討議・調査し、企業に解決策を提案する「課題解決型授業」を実施しています。

卒業論文・卒業研究のテーマ (2014年度/一部抜粋)

- 女性の雇用によってもたらされる日本の林業の可能性
—「ドボジョ」等女性の社会進出の効果から考察する—
- 元祖エコ大国の復活
—アメリカに求められる環境対策とは—
- 人と自然と街が共存する都市緑化
—屋上・壁面・地上緑化の取組みと効果—
- アウトレットモールの空間演出—非日常感の演出—
- 日本の孤食を減らすために有効な「共食」の提案
- 女性の精神的ストレス解消にスイーツを食べることは有効か
- ファッションの流行と下着との関係：下着の歴史から考える
- 総合衣料品店とライフスタイル提案型ファッションブランドの比較：現代の消費者志向
- 平均寿命と健康寿命の差を縮めるために
—若い女性がすべきことは—
- 女性が活躍できる社会—現状と将来の課題

In My Case | 3・4年次



3年次

授業で学んだ建築物や庭園は実際に足を運んで見学

「庭園と都市環境」の授業では、都内にも素晴らしい庭園があることを知りました。また、文化財の保全について学んだ授業では、その建物を授業帰りに見に行くなど、現地に行ってみたいと思える授業がたくさんありました。

4年次

都市緑化をテーマに4年間の学びを集大成

屋上緑化や壁面緑化がされている都内のビルを調査して、「人と自然と街が共存する都市緑化」というテーマで卒業論文を書き上げました。1年次から関心を持ち続けた都市緑化について、4年間の学びの集大成ができたと思います。



東京駅の壁面緑化



学ぶ姿勢を忘れず
商品知識が豊富な
販売員に

1年生の授業で都市緑化というテーマに興味をもち、4年間学びを深めたことが自信になりました。卒業後はワコールに就職が決まっているので、大学で身につけた学ぶ姿勢を大切に商品知識が豊富な販売員になりたいです。